

# FERMATTA フェルマータ通信 vol.7 10月

朝夕涼しくなりました。子ども達がお散歩に出かける足どりも弾んでいます。ハイハイで過ごしていた子ども達も歩けるようになり、川沿いを手を繋いで歩けるようになりました。お散歩に出かけて秋の草花やどんぐり、虫さがしと秋の自然をいっぱい見つけています。

「ただいま～」と大きな声で園に帰ってきて、それらを嬉しそうに見せてくれる姿がとても愛おしいです。お部屋に戻ると図鑑を開いて調べてみたり観察したり、夢中になっています。

運動会は残念ながら行うことができませんでしたが、今月はハロウィン集会や幼児クラスは「さつまいも堀り」を予定しています。この季節ならではの行事が子ども達にとって楽しい活動となるように、私たち保育者も楽しみながらはりきって準備を進めています。9月の各クラスの活動の写真を掲載しています。是非ご覧ください。



おさんぼたのしいな～♪



いい石ありますか？  
今探してるので待ちください！



一緒におさんぼたのしいね♪



ぎゅ～～～～～♡



お風呂ごっこ、最近のブーム♪



ボンボンボン、太鼓みたい！



ここまで登れた～！



どんどんいくよ～！



どんぐりみーつけた！



出発しんこーう！！



うう～、警察ですっ！



離れませんっ！



元気ですか～？



つかまえた！



松ぼっくり  
が大漁だ  
～！



ほくも！



## まことの「誠」のはなし

### ★子供が挟まりやすい“ねじれ”コミュニケーション

何となく相手が言っていることを本心と感じられない。そんな経験は誰でもありますね。相手の言葉と、表情や声といった言葉でない部分（非言語）が同じでなければ、後者を直感的に正しいと考えるからです。

この“ねじれ”状態がダブル・バインドですが、感受性が豊かな子供はこれに文字通り挟まれやすいのです！この状態が続くと、相手の顔色を真っ先にかがみ、意図する答えを先回りして考えるようになります。自分が出せないため、常に不安感を持ち、落ち着けません。

子供とのコミュニケーションの取り方について、言葉からだけでなく、表情や仕草からも確認してみてくださいね。

## <ほけんだより>

内科健診が11月18日(木)、  
歯科検診が12月2日(木)に  
あります。お仕事がお休みでも出席のご協力をお願いします。

どれみ・幼児組に手洗いと咳エチケットのお話をしました。手に専用のバイキンスタンプを押して、手洗いスタート！バイキンなくなったよ～と、きれいになった手を見せてくれました。ぜひ、お家でもお子さんと一緒に洗ってみてくださいね！

